



お 礼 状

有限会社成田屋 様

このたびは、本会の事業にご賛同いただき温かいご寄付を賜り誠にありがとうございます。

本会は災害や病気、自死（自殺）で保護者を亡くし、または保護者が重度の後遺障がいで働けず教育費に困っている高校生や大学・専門学校生に対し奨学金の貸与等で進学を支援するとともに、小中学生以上の遺児には心のケアを行い、将来、広く人類社会に貢献する人材の育成に取り組んでおります。

遺児家庭の生活は、消費税増額の影響でさらに厳しくなっており、奨学金等による教育支援は依然として必要です。遺児家庭が貧困から脱出する唯一の途は子どもが就職して自立することです。若者の就職難が続く中、遺児家庭の多くは大学・専門学校への進学を希望しております。

本会は「教育こそが遺児の未来を切り開く」を理念として、仕送りなしでも大学進学が可能な学生寮の充実を図ります。また、遺児が社会に力強く歩み出していけるよう、「奨学生のつどい」や、小中学生遺児を対象とした心のケア活動にも一層力を注ぎます。東日本大震災遺児のためのレインボーハウスも完成しました。海外遺児支援においても、アフリカをはじめとした世界の遺児の自助・自立へとつながる運動に発展させてまいります。

みなさまのご寄付は奨学金や心のケア活動として遺児の夢や希望になり、世代を超えて遺児たちを支え続けます。今後とも一人でも多くの遺児が夢に向かって人生を歩むことができますよう、ご支援をお願い申し上げます。

2016年10月27日

あしなが育英会

会長 玉井義臣